

地域循環共生圏

— 第5次環境基本計画にみる持続可能な地域づくり

日時 2019年6月14日(金) 18:30 ~ 20:30 (受付: 18:00~)

講師 山田 哲也 氏 前 環境省 大臣官房 環境計画課 計画官
(現 文部科学省 原子力損害賠償対策室 次長)

群馬県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。旧科学技術庁に入庁した年に東海村臨界事故対応を経験。その後、第二期科学技術基本計画の策定、高レベル放射性廃棄物の処分に関する業務、科学技術に関する報道対応業務等に携わる。英国マンチェスター大学に客員研究員として留学。東日本大震災後、主に原子力損害賠償の業務に従事し、原子力損害賠償紛争解決センターの福島事務所、各支所の立ち上げに携わる。2016年に環境省に出向し、第五次環境基本計画の策定、環境白書の策定等に携わる。主な著書として「第五次環境基本計画の概要について」(「環境情報科学」47巻(2018年)3号)、「SDGsを具現化する「地域循環共生圏」の構想——第5次環境基本計画を読み解く」(「環境管理」2018年7月号)がある。

2018年4月に閣議決定した第五次環境基本計画では、国連「持続可能な開発目標」(SDGs)や「パリ協定」といった世界を巻き込む国際的な潮流や複雑化する環境・経済・社会の課題を踏まえ、複数の課題の統合的な解決というSDGsの考え方も活用した「地域循環共生圏」を提唱しました。「地域循環共生圏」とは、各地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方です。

本環境サロンでは、本計画の策定に携わった前 環境省 計画官の山田哲也氏をお迎えし、同計画の概要や「地域循環共生圏」の目指す持続可能な地域づくりへの政策的道筋や、課題等について話題提供いただきます。また、ご講演後には、大塚 直 当センター理事長(早稲田大学教授)を交えたディスカッションも予定しています。

質疑応答を含めた参加者の方がたとの活発な意見交換の時間も設けてございますので、ぜひとも、さまざまな分野の皆様からご参加いただけますようご案内申し上げます。

参加費 正・賛助会員 1,000円 / 準会員 500円 / 一般(非会員) 2,000円 / 学生(非会員) 1,000円

定員 30名

会場 環境情報科学センター 会議室
東京都千代田区九段南3-2-7
いちご九段三丁目ビル 2F
・JR市ヶ谷駅 徒歩7分
・地下鉄東西線/半蔵門線 九段下駅徒歩10分



■参加申込み方法：別紙の参加申込書をご利用のうえ、下記までお申し込みください。

(一社)環境情報科学センター 環境サロン係
E-mail: member-jimukyoku@ceis.or.jp Fax. 03-3234-5407
〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-7 Tel. 03-3265-3916

環境サロン 参加申込書

(2019/6/14 開催)

Fax: 03-3234-5407 E-mail: member-jimukyoku@ceis.or.jp

「個人情報のお取り扱い」について

- ※ 参加お申し込みの際にご記入いただく個人情報は、(一社)環境情報科学センターの個人情報保護方針に基づいて取り扱います。
- ※ ご連絡いただいた個人情報は、本サロンの参加のご確認や今後のサロン等のご案内以外の用途に使用することはありません。
- ※ 個人情報を提供いただくことは任意ですが、ご提供いただけない場合は、参加をお断りする場合があります。
【個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止の問合せ先】
〈一般社団法人環境情報科学センター 個人情報問い合わせ窓口 E-mail: info@ceis.or.jp tel: 03-3265-3916〉
【個人情報管理責任者】〈一般社団法人環境情報科学センター 事務局長 Tel 03-3265-3916 (代表)〉

上記個人情報の取り扱いについて同意いただけない場合は申込を受け付けられませんので、必ず「上記個人情報の取扱いについて、同意する」の括弧内に○印をつけてお申込みください。

個人情報の 取り扱い	() 上記個人情報の取り扱いについて、同意する
会員・非会員	※当てはまるものを選んでください。 () 正・賛助会員 (会員 No.) () 準会員 (会員 No.) () 一般 (非会員) () 学生 (非会員)
ご氏名	
ご所属	
ご連絡先	(電話番号およびE-mail アドレス又はFAX 番号)